

# 平成21年度 事業概要

事業名称	概要				評価・所見等
	日程	会場	延人数	テーマ、講師、担当等	
<b>1. 情報の収集・提供に関する事業（情報提供部会）</b>					
ボランティア・市民活動紹介冊子「はじめてみませんか？」の作成	7月	市内のボランティアまたは市民活動をしている団体・グループの情報（平成21年7月現在）をまとめた冊子（400部）及び一覧表（3000部）を発行し、掲載団体に配布及び、るーぶらざ・キックス等で閲覧し活用した。掲載団体数：109団体			ボランティア・市民活動を始めた人に、多くの団体の最近の情報が提供できた。また、掲載団体が増加した。
生涯学習情報誌への記事掲載	年4回	市広報合冊の「かわちながの生涯学習情報誌」の平成22年1月号に「ボランティア・市民活動フェスティバル」の特集記事を、8・11・1・3月号に支援センターの活動関連をアラカルト欄に掲載した。			市広報に合冊して掲載することで、ポラフェス案内や参加団体の活動紹介することで、ボランティア・市民活動情報を広く市民に提供できた。
支援センター情報紙「るーぶらざだより」の発行	年4回	支援センター情報紙発行。5号(春号)6号(夏号)7号(秋号)8号(冬号)の4回。(各号カラー版50部、白黒版1,300部)「はじめてみませんか？」掲載団体・推進委員などに配布、各公共施設等で配架。来場者に配布。			支援センターの行事等開催記事を重点に掲載、また、月号変化に富んだ情報・記事、団体の生の情報を伝えることができた。
他市他施設の調査・研究	12月8日	京都市民活動：10京都市民活動総合センター（ひと・まち交流館 京都）を見学・調査。			施設設置の経緯、運営方法、今後の取り組み方等が把握でき、参考になった。
ホームページ	通年	市民公益活動支援センターの利用スケジュール更新・行事のお知らせ、団体年間行事のお知らせ、まちづくり交流会の案内等を掲載した。			掲載項目、内容を少しずつではあるが増やせた。また、団体からのお知らせを掲載するよう配慮。
その他	通年	ボランティア団体の活動をPRするため、市役所2階とキックス1階情報コーナーにチラシ等を置く「お知らせポケット」を設置。団体の活動を広く市民に紹介するための取材。活動報告書の作成。			「お知らせポケット」の不足時の補充、また、活動報告書の活用は出来た。しかし、団体活動の取材はこれからの課題である。
<b>2. 学習機会の提供に関する事業（学習機会提供部会）</b>					
ボランティア入門講座	12月5日	キックス	27	講師：大阪ボランティア協会 奈良雅美 テーマ：まずは進んで第一歩「よりよい明日へ」 講座内容：ボランティア活動の意義と喜び ボランティア市場開催：9団体参加	講座は、初めての人でも分かりやすい説明・講座であった。内容はボランティアをはじめる動機・原点からボランティア活動や社会づくりにつながる有意義な話であった。
ボランティア活動体験・見学プログラム	7月25日～8月30日	キックス・ボランティアセンター・各活動場所	611	対象：市民（幼児・小学生以上の市内在住・在勤・在学者） 概要：各ボランティア団体の活動状況を見学し、また、実際に体験をしてもらう。 実施プログラム数：35プログラム 参加団体数：23団体	一般参加者が昨年より大幅に増え関心の高さが伺えた。また、夏休み期間の開催で、親子参加のメニューに参加者が多く集まった。多彩なメニューが提供でき、楽しい体験をした、有意義な話を聞くことができたなど、参加者から良い反応があった。
グループ運営講座	10月1日 10月17日	キックス	24 12	講師：ホームページ作成支援「らくがき」笠松正雄 テーマ：これだけは知っておこう メール機能 目的：交流促進を目的に、団体のパソコンによるメールの操作技術向上を目指す。	団体活動で早くて容易なメール連絡できるパソコン講座に人気が高く、定員以上の受講者があった。パソコンは奥が深いので、同様の講座・ホームページ等に関する講座の要望があった。
<b>3. 交流促進に関する事業（交流促進部会）</b>					
市民まつりへの参加	5月10日	寺ヶ池公園 小山田小学校	650	市民まつりへの参加（アンケート回答件数119件） 「はじめてみませんか？」の拡大図・説明板等で各団体のPR、人集めに「魚釣りゲーム」等を行った。	各団体の活動状況のPR、支援センターのPRができた。特に、子どもづれの親子の参加が多く、親がアンケートに回答している間、子どもが退屈しないように配慮した。
市内団体交流会	11月6日	キックス	42	対象者：市民公益活動団体・自治会・グループで市内でボランティア市民活動をしている人。 参加団体数：16 内容：市の出前講座「協働を実践しよう」、団体アピール、フリートーク、フラダンスなど。	ボランティア団体などが集まり、楽しく交流する良い機会であった。ボランティア・市民活動フェスティバルに向けて意見交換、ネットワークを広げること、また、皆が楽しみながら交流できた。
ボランティア・市民活動フェスティバル	2月21日	キックス	3000	目的：たくさんの参加団体の活動を紹介し、ボランティア・市民活動の啓発及び促進を図る。 テーマ：よりよい明日へ 参加団体：実演と展示（8団体）ステージと展示（5団体）食の提供と展示（2団体）フリママーケットと展示（14団体）展示のみ（26団体）ミニステージ・プチ実演・体験（4団体）	今年は10回目、特別企画として市長の講演等、また、10周年記念コーナーとして10年の歩みの展示・エコ体験・スタンブラリー等を行った。なお、市民マラソンと重なったが多くの来場者で賑わった。各催しを通しボランティア・市民活動の啓発・促進が出来た。更には、来場者に楽しんで頂いた。
<b>4. 相談・コーディネートに関する事業（相談・コーディネート部会）</b>					
ボランティア・市民活動情報提供コーナー	毎週木曜 通年	キックス るーぶらざ	件数：41件 件数：186件	情報コーナーで、ボランティア・市民活動しようとする来場者に、相談及び団体等の紹介をした。	るーぶらざは、昨年度より知れ渡り、相談件数も増加してきた。また、質も少しずつではあるが向上しているが、まだまだ、相談員の質の向上及びPRが必要である。
相談・コーディネート機能（1）	6月5日	大阪NPOプラザ	講座受講者3名	大阪NPOプラザ主催での新任ボランティアコーディネート向け基礎研修に推進委員（3名）が参加。研修内容はボランティアの基礎的な理念から具体的な実践のノウハウまで講義や自習を交えて学んだ。	ボランティアコーディネーターの仕事の内容、必要性が認識できた。また、情報コーナーの窓口要員の増員が出来た。
相談・コーディネート機能（2）	9月19日	池田市立コミュニティセンター	講座受講者1名	池田市立コミュニティセンター主催の「NPO人材養成講座」に推進委員1名が参加。講座内容はNPO設立趣旨書・組織・資金・運営など。	NPOの運営実務の概要がつかめた。また、もち帰り支援センタースタッフに対して勉強会を実施した。
相談・コーディネート機能（3）	12月11日 1月29日 2月4日 2月12日	難波市民学習センター・大阪NPOプラザ	講座受講者3名	大阪NPOプラザ主催。大阪ボランティア協会講師によるボランティアやNPO活動などに取り組むための事業や組織運営を体系的に学ぶ講座を受講。	受講講座内容は、市民メディアの企画・取材・執筆のキーポイント、まちづくり企画講座のワークショップの作り方、寄付金や会費を増やすヒントなどを学び参考となった。
ボランティアアドバイザー養成講座	1月21日 1月28日	るーぶらざ	12 8	講師：あしやNPO事務局長 海士美雪 講座内容：ボランティア活動とアドバイザーの役割・地域力・コミュニケーションスキルなど学ぶ。 講師：あしやNPO事務局長 海士美雪 講座内容：ボランティアグループが社会的課題を解決する。具体的にアクションをおこす等の必要性。	ボランティアアドバイザーの役割が理解できた。また、ボランティアについて今まであいまいな点が明確に理解できた。 ボランティアアドバイザーに当たったときの具体的な事例を基に実践的講義で有益であった。
ステップアップ講座	3月3日	キックス	10	講師：市民社会研究所 今田忠 講座内容：NPOの基本（NPOとは）講座はNPOとは何か・公益とは何か・組織形態・NPO法人・収益事業課税など。	法律の根拠、NPOの経緯、税制面等について学び、NPOの将来の相談に対応できる。
<b>センター管理運営</b>					
センター管理運営	通年	センターの設備の提供、上記の各事業を管理運営。			
るーぶの集い	毎月第2土曜	るーぶらざ	160	「住み良いまち、安心できるまち、自然を満喫できるまちを私たちの手で」を目指し、様々な分野で活躍する人が対等な立場で課題を共有し情報交換する場づくり。ここからネットワークが広がりが地域づくりにつなげる。	お互いの親睦が図られ、今後のボランティア活動にプラスになり、更に、お互いの情報交換・交流の場になった。反面、参加者が固定傾向にあり、幅広く市民に呼びかける必要がある。
地域活性化に関する事業（まちづくり交流会）	各交流会により異なる		1073	まちづくり交流会への取り組み支援。（平成22年3月現在で10校区が立ち上がった。）	支援センターで各校区のチラシの展示、日程の把握などを行った。
自治会意見交換会	6月20日	るーぶらざ	14	新自治会役員等を対象に、自治会活動に関して意見交換を行った。	自治会活動の関心ごと、課題等について意見交換した。